

中央大学FLPジャーナリズムプログラム松野ゼミ 米国への新プロジェクトがスタート

今回、私たちは世界最先端アメリカのCATVにおけるパブリックアクセスの現状を視察し、世界で始めてパブリックアクセスチャンネルを作ったBNN（ボストン・ネイバーフット・ネットワーク）を初めS-cat、CCTV、Way-landの各CATVを取材してきました。その模様を「多摩探検隊 in USA」として1月に放送予定。

またアメリカのCATVに「多摩探検隊」で今まで放送されたコンテンツを売り込み。その結果、S-catでは、多摩探検隊を流してもらえることが決定。同時に米国放送用に特別に制作した紹介VTR（英語版）もあわせて放送してもらえることとなった。

「多摩探検隊 In USA」1月放送分

米国で行った各CATVでの取材。ボストン、NYの街でのインタビュー。また今回ボストンでは、ケリー元大統領候補の出身地ということで盛り上がっていたアメリカ大統領選挙やRED SOXの優勝パレードの模様。これらを使って、多摩探検隊1回分を制作する。

そして多摩で流すことによってアメリカのパブリックアクセスの現状を日本に伝え、日本に市民のメディア活動、パブリックアクセスの可能性を広める。

今回のスケジュール

10/29	日本出発。 アメリカ到着。
10/30	BNN取材・スタジオ出演
10/31	BNNおよびケンブリッジのスタジオ見学。
11/01	ボストン市内取材。
11/02	ニューヨークへ移動。
11/03	NY市内を探検隊。
11/04	アメリカ出国。
11/05	日本到着。

<お問い合わせ先>

中央大学総合政策学部助教授 松野良一（090-2229-3741）

matsuno@fps.chuo-u.ac.jp

「多摩探検隊」制作担当 荻島真之（総合政策学2年）（090-7189-4459）